

国土交通経済（平成25年9～11月分）の概況

【公共工事受注（10月）】

～9か月連続の増加。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成25年1-3月期前年同期比0.1%減少、4-6月期同44.7%増加、7-9月期同25.8%増加の後、10月期同11.9%増加となった。

【住宅着工（11月）】

～15か月連続の増加。

←新設住宅着工戸数は、総計91,475戸で前年同月比14.1%増加。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成24年10-12月期909千戸、平成25年1-3月期899千戸、4-6月期983千戸、7-9月期1,004千戸の後、10月期1,037千戸、11月期1,033千戸となった。

【民間非居住建築物着工（11月）】

～10か月連続の増加。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成24年10-12月期前年同期比15.5%増加、平成25年1-3月期同17.5%増加、4-6月期同16.2%増加、7-9月期同9.3%増加の後、10月期同11.4%増加、11月期同5.6%増加となった。

【貨物輸送（10・11月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は増加傾向が続いている。鉄道は、車扱は3か月連続で増加し、コンテナは3か月連続で増加した。航空は増加傾向が続いている。

←トラックは、特別積合せが10月前年同月比5.1%増加（7か月連続）、宅配貨物取扱個数が10月同0.8%増加（4か月連続）、一般が10月同2.9%増加（8か月連続）となった。

←鉄道は、11月前年同月比5.5%増加（3か月連続）、車扱が11月同0.7%増加（3か月連続）、コンテナが11月同7.8%増加（3か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、11月前年同月比2.6%増加（7か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。航空は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が11月前年同月比18.8%増加（9か月連続）、輸入は11月同22.0%増加（12か月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が11月前年同月比17.3%増加（8か月連続）、輸入が11月同18.1%増加（22か月連続）となった。

【旅客輸送（9～11月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JR、民鉄とも増加傾向が続いている。航空は、増加傾向が続いている。

←鉄道は、JRが9月前年同月比1.2%増加（7か月連続）、民鉄は9月同3.8%増加（7か月連続）となった。

←航空（11社）は、11月前年同月比6.8%増加（22か月連続）、幹線が11月同4.6%増加（22か月連続）、ローカル線は11月同8.4%増加（22か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～6か月連続で増加した。

←11月前年同月比6.5%増加（6か月連続）となった。

【観光（10・11月）】

～出国日本人数は、2か月ぶりに減少した。訪日外客数は、増加傾向が続いている。

←出国日本人数は、11月前年同月比3.1%減少（2か月ぶり）、訪日外客数は、11月同29.5%増加（10か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は増加傾向が続いている。海外は9か月ぶりに増加した。

←主要57社の取扱額は、国内旅行が10月前年同月比4.5%増加（9か月連続）、海外旅行が10月同6.3%増加（9か月ぶり）となった。